



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年5月14日

上場会社名 ディーブイェックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3079 URL http://www.dvx.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 宮本 聡 TEL 03-5985-6832
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月7日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,007	△8.2	847	△24.1	850	△24.3	572	△27.7
2020年3月期	44,653	10.6	1,115	△9.8	1,123	△15.6	792	△18.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	55.60	55.50	7.4	4.2	2.1
2020年3月期	75.56	—	10.5	5.8	2.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,568	7,922	38.5	767.76
2020年3月期	20,367	7,566	37.1	735.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 7,910百万円 2020年3月期 7,561百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,743	△217	△273	6,486
2020年3月期	1,045	△362	△746	5,232

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00	246	31.8	3.3
2021年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00	247	43.2	3.2
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00		36.7	

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,795	12.9	292	19.2	292	19.7	195	20.3	19.00
通期	46,491	13.4	1,013	19.6	1,013	19.1	675	18.0	65.45

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	10,780,000株	2020年3月期	11,280,000株
2021年3月期	477,344株	2020年3月期	1,002,644株
2021年3月期	10,294,268株	2020年3月期	10,481,747株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直していくことが期待されましたが、新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、先行きが不透明な状況が続いております。

医療機器業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、患者の受診抑制や検査及び手術数の減少による影響を受けているほか、取引先である医療機関も病床確保の対応や感染防止対策費用の増加など厳しい状況であるため、経営環境改善のための値下げ要請など様々なニーズへの対応が求められ、引き続き厳しい事業環境となっております。

このような情勢のもと、当社では、社員の感染リスクを軽減するためのあらゆる対策を講じ、医療の安全、安心のために安定して商品を提供し続けることを使命とし企業活動を行ってまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は41,007,008千円（前期比8.2%減）、営業利益847,393千円（同24.1%減）、経常利益850,774千円（同24.3%減）、当期純利益572,367千円（同27.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

セグメントの名称	前事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日		当事業年度 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日		増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
不整脈事業	38,748,516	86.8	35,254,826	86.0	△3,493,690	△9.0
虚血事業	3,983,473	8.9	3,197,615	7.8	△785,857	△19.7
その他	1,921,779	4.3	2,554,566	6.2	632,786	32.9
合計	44,653,770	100.0	41,007,008	100.0	△3,646,761	△8.2

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不整脈事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、医療機関において待機的な治療など緊急性が低い治療については可能な限り延期したことや患者の受診自粛などにより症例数が減少したことから、当事業年度の売上高は35,254,826千円（前期比9.0%減）、セグメント利益は3,911,895千円（同10.9%減）となりました。

② 虚血事業

新型コロナウイルス感染症の影響により医療機関における症例数が減少したことに加え、感染拡大防止のため総代理店として取り扱っている商品については、医療機関への訪問など営業活動を自粛したことから、当事業年度の売上高は3,197,615千円（前期比19.7%減）、セグメント利益は714,706千円（同16.9%減）となりました。

③ その他

外科、脳外科関連商品等が好調に推移したことから、当事業年度の売上高は2,554,566千円（前期比32.9%増）、セグメント利益は330,407千円（同16.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)流動資産

当事業年度末における流動資産の残高は、前事業年度末と比較して344,924千円増加し、19,176,606千円となりました。その主な要因は、売掛金が459,099千円、商品が430,245千円減少しましたが、現金及び預金が1,253,292千円増加したこと等によるものです。

(ロ)固定資産

当事業年度末における固定資産の残高は、前事業年度末と比較して143,737千円減少し、1,391,768千円となりました。その主な要因は、工具、器具及び備品が106,028千円、差入保証金が49,371千円減少したこと等によるものです。

(ハ)流動負債

当事業年度末における流動負債の残高は、前事業年度末と比較して176,600千円減少し、12,197,359千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が67,000千円、未払消費税等が74,943千円増加しましたが、買掛金が288,072千円、未払金が34,007千円減少したこと等によるものです。

(ニ)固定負債

当事業年度末における固定負債の残高は、前事業年度末と比較して22,283千円増加し、448,962千円となりました。その主な要因は、退職給付引金が37,774千円増加したこと等によるものです。

(ホ)純資産

当事業年度末における純資産の残高は、前事業年度末と比較して355,504千円増加し、7,922,053千円となりました。その主な要因は、配当金の支払いにより246,656千円減少する一方、当期純利益により572,367千円、自己株式の処分により22,592千円増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動による資金の獲得1,743,161千円、投資活動による資金の支出217,122千円、財務活動による資金の支出273,640千円等により、前事業年度末と比較して1,253,292千円増加し、6,486,000千円(前期比24.0%増)となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の減少288,072千円、法人税等の支払216,578千円等の支出要因があった一方、税引前当期純利益845,466千円に加え、減価償却費386,083千円、売上債権の減少503,543千円、たな卸資産の減少369,431千円等の収入要因により、1,743,161千円の資金の獲得(前期は1,045,392千円の資金の獲得)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

差入保証金の回収102,466千円等の収入要因があった一方、有形固定資産の取得による支出247,442千円、差入保証金の差入53,356千円、投資有価証券の取得30,000千円等の支出要因により、217,122千円の資金の支出(前期は362,299千円の資金の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済29,527千円、配当金の支払244,113千円の支出要因により、273,640千円の資金の支出(前期は746,822千円の資金の支出)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	41.3	41.8	40.0	37.1	38.5
時価ベースの自己資本比率(%)	91.1	80.8	55.5	45.9	53.3
債務償還年数(年)	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3,922.2	3,812.2	790.2	5,373.7	46,207.1

(注) 1 各指標は以下の計算式により算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3 営業キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象にしております。

(4) 今後の見通し

2022年3月期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン普及に期待が高まるものの、より感染力の強い変異株による感染拡大の懸念や変異株に対するワクチンの有効性の問題など、依然として不確実性が高い状況であり、終息時期など先行きを見通すことが非常に困難な状況となっております。

このような環境の下、当社といたしましては、引き続き社員の感染リスクを軽減するためのあらゆる対策を講じ、医療の安全、安心のために安定して商品を提供し続けることを使命とし、医療現場での課題解決に資する高度な専門性を活かした提案型営業による既存顧客の深耕と新規顧客の獲得を行うとともに、メーカーとの関係強化を通じて、仕入コストの低減にも取り組んでまいります。

以上の状況を踏まえ、2022年3月期の業績予想は以下のとおりであります。

	2021年3月期 実績 (百万円)	2022年3月期 計画 (百万円)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	41,007	46,491	5,484	113.4
不整脈事業	35,254	40,215	4,960	114.1
虚血事業	3,197	3,640	443	113.9
その他	2,554	2,635	80	103.2
営業利益	847	1,013	165	119.6
経常利益	850	1,013	162	119.1
当期純利益	572	675	103	118.0

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、今後の事業展開のために必要な内部留保資金を確保しつつ、株主に対して継続的かつ安定的な配当による株主還元を行うことを基本方針としております。

上記の基本方針のもと、2021年3月期の配当金につきましては、1株当たり24円（配当性向43.2%）の普通配当を実施することといたしました。

なお、次期（2022年3月期）の配当については、1株当たり24円（配当性向36.7%）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,232,708	6,486,000
受取手形	111,837	28,673
電子記録債権	1,558,159	1,596,880
売掛金	9,820,415	9,361,315
商品	1,793,332	1,363,086
前払費用	78,974	98,977
その他	237,654	242,274
貸倒引当金	△1,400	△600
流動資産合計	18,831,681	19,176,606
固定資産		
有形固定資産		
建物	126,305	124,041
減価償却累計額	△75,451	△83,451
建物(純額)	50,853	40,590
車両運搬具	47,231	88,937
減価償却累計額	△7,845	△51,762
車両運搬具(純額)	39,386	37,174
工具、器具及び備品	1,641,458	1,812,220
減価償却累計額	△871,002	△1,147,792
工具、器具及び備品(純額)	770,455	664,427
土地	55,000	55,000
その他	-	3,906
有形固定資産合計	915,695	801,099
無形固定資産		
ソフトウェア	24,381	8,130
無形固定資産合計	24,381	8,130
投資その他の資産		
投資有価証券	-	30,000
出資金	130	135
長期貸付金	21,000	9,000
破産更生債権等	2,216	-
長期前払費用	19,896	26,372
差入保証金	253,502	204,131
繰延税金資産	300,900	312,900
貸倒引当金	△2,216	-
投資その他の資産合計	595,428	582,539
固定資産合計	1,535,505	1,391,768
資産合計	20,367,187	20,568,375

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,588,271	11,300,199
1年内返済予定の長期借入金	29,527	1,678
未払金	216,299	182,291
未払費用	68,117	67,993
未払法人税等	99,000	166,000
未払消費税等	93,070	168,014
前受金	16,736	24,484
預り金	16,306	11,245
賞与引当金	246,630	275,452
流動負債合計	12,373,959	12,197,359
固定負債		
長期借入金	1,678	-
退職給付引当金	354,195	391,969
役員退職慰労引当金	68,577	-
資産除去債務	1,728	1,762
その他	500	55,230
固定負債合計	426,678	448,962
負債合計	12,800,638	12,646,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	344,457	344,457
資本剰余金		
資本準備金	314,730	314,730
資本剰余金合計	314,730	314,730
利益剰余金		
利益準備金	4,710	4,710
その他利益剰余金		
別途積立金	250,000	250,000
繰越利益剰余金	7,704,003	7,499,166
利益剰余金合計	7,958,713	7,753,876
自己株式	△1,056,197	△503,056
株主資本合計	7,561,704	7,910,007
新株予約権	4,845	12,046
純資産合計	7,566,549	7,922,053
負債純資産合計	20,367,187	20,568,375

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	44,653,770	41,007,008
売上原価		
商品期首たな卸高	1,382,009	1,793,332
当期商品仕入高	39,528,492	35,520,509
合計	40,910,502	37,313,841
他勘定振替高	△1,890	△99,244
商品期末たな卸高	1,793,332	1,363,086
商品売上原価	39,119,061	36,049,999
売上総利益	5,534,709	4,957,009
販売費及び一般管理費	4,418,928	4,109,615
営業利益	1,115,780	847,393
営業外収益		
受取利息	310	142
受取配当金	21	3
受取保険金	7,368	71
貸倒引当金戻入額	-	423
為替差益	207	1,124
その他	2,349	1,665
営業外収益合計	10,256	3,431
営業外費用		
支払利息	212	49
貸倒引当金繰入額	2,216	-
営業外費用合計	2,428	49
経常利益	1,123,608	850,774
特別利益		
固定資産売却益	925	-
投資有価証券売却益	959	-
特別利益合計	1,885	-
特別損失		
固定資産除却損	1,500	5,308
減損損失	27,080	-
特別損失合計	28,580	5,308
税引前当期純利益	1,096,912	845,466
法人税、住民税及び事業税	314,894	285,099
法人税等調整額	△10,010	△12,000
法人税等合計	304,884	273,099
当期純利益	792,028	572,367

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	344,457	314,730	314,730	4,710	250,000	7,171,831	7,426,541
当期変動額							
剰余金の配当						△259,857	△259,857
当期純利益						792,028	792,028
自己株式の取得							
自己株式の処分							
自己株式の消却							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	532,171	532,171
当期末残高	344,457	314,730	314,730	4,710	250,000	7,704,003	7,958,713

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計		
当期首残高	△624,425	7,461,304	656	656	-	7,461,960
当期変動額						
剰余金の配当		△259,857				△259,857
当期純利益		792,028				792,028
自己株式の取得	△431,771	△431,771				△431,771
自己株式の処分		-				-
自己株式の消却		-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△656	△656	4,845	4,188
当期変動額合計	△431,771	100,399	△656	△656	4,845	104,588
当期末残高	△1,056,197	7,561,704	-	-	4,845	7,566,549

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	344,457	314,730	314,730	4,710	250,000	7,704,003	7,958,713
当期変動額							
剰余金の配当						△246,656	△246,656
当期純利益						572,367	572,367
自己株式の取得							
自己株式の処分						△4,048	△4,048
自己株式の消却						△526,500	△526,500
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△204,837	△204,837
当期末残高	344,457	314,730	314,730	4,710	250,000	7,499,166	7,753,876

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計		
当期首残高	△1,056,197	7,561,704	-	-	4,845	7,566,549
当期変動額						
剰余金の配当		△246,656				△246,656
当期純利益		572,367				572,367
自己株式の取得		-				-
自己株式の処分	26,640	22,592				22,592
自己株式の消却	526,500	-				-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					7,201	7,201
当期変動額合計	553,140	348,303	-	-	7,201	355,504
当期末残高	△503,056	7,910,007	-	-	12,046	7,922,053

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,096,912	845,466
減価償却費	282,904	386,083
減損損失	27,080	-
株式報酬費用	4,845	24,145
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,316	△3,016
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	29,117	37,774
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△56,804	△68,577
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,276	28,822
受取利息及び受取配当金	△332	△146
支払利息	212	49
為替差損益 (△は益)	1,741	△893
投資有価証券売却損益 (△は益)	△959	-
有形固定資産売却損益 (△は益)	△925	-
有形固定資産除却損	1,461	3,951
無形固定資産除却損	38	1,357
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,266,131	503,543
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△466,555	369,431
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,781,192	△288,072
その他	101,503	119,782
小計	1,561,895	1,959,702
利息及び配当金の受取額	262	76
利息の支払額	△194	△37
法人税等の支払額	△516,570	△216,578
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,045,392	1,743,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△367,956	△247,442
有形固定資産の売却による収入	1,088	-
無形固定資産の取得による支出	△6,583	△784
投資有価証券の取得による支出	-	△30,000
投資有価証券の売却による収入	997	-
差入保証金の差入による支出	△4,886	△53,356
差入保証金の回収による収入	3,042	102,466
貸付金の回収による収入	12,000	12,000
その他	-	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,299	△217,122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△55,799	△29,527
自己株式の取得による支出	△431,771	-
配当金の支払額	△259,251	△244,113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746,822	△273,640
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,741	893
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△65,471	1,253,292
現金及び現金同等物の期首残高	5,298,179	5,232,708
現金及び現金同等物の期末残高	5,232,708	6,486,000

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業は、商品分類に応じて「不整脈事業」、「虚血事業」、「その他」に区分されますが、主力事業である「不整脈事業」は販売代理店業を、「虚血事業」は国内総代理店業及び販売代理店業を営んでおり、事業毎に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

そのような状況から、当社は「不整脈事業」及び「虚血事業」の2つを報告セグメントとしております。

「不整脈事業」は、心臓ペースメーカ、ICD(植込み型除細動器)、電極カテーテル、アブレーション(心筋焼灼術)カテーテル等を販売しております。「虚血事業」は、エキシマレーザ血管形成システム、冠動脈ステント等を販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,748,516	3,983,473	42,731,990	1,921,779	44,653,770
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	38,748,516	3,983,473	42,731,990	1,921,779	44,653,770
セグメント利益	4,392,207	859,973	5,252,181	282,527	5,534,709

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科、一般外科、消化器等の商品を販売しております。

2 セグメント利益の合計額は、損益計算書の売上総利益と一致しております。

3 セグメント資産、負債その他の項目の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計 (注) 2
	不整脈事業	虚血事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,254,826	3,197,615	38,452,442	2,554,566	41,007,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	35,254,826	3,197,615	38,452,442	2,554,566	41,007,008
セグメント利益	3,911,895	714,706	4,626,601	330,407	4,957,009

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、脳外科、一般外科、消化器等の商品を販売しております。

2 セグメント利益の合計額は、損益計算書の売上総利益と一致しております。

3 セグメント資産、負債その他の項目の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

【関連情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
エム・シー・ヘルスケア株式会社	5,067,144	不整脈事業

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
エム・シー・ヘルスケア株式会社	4,880,059	不整脈事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	不整脈事業	虚血事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	27,080	-	-	-	27,080

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1株当たり純資産額	735円76銭	1株当たり純資産額	767円76銭
1株当たり当期純利益	75円56銭	1株当たり当期純利益	55円60銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
		55円50銭	

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度末 (2020年3月31日)	当事業年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,566,549	7,922,053
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,845	12,046
(うち新株予約権(千円))	(4,845)	(12,046)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,561,704	7,910,007
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	10,277,356	10,302,656

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	792,028	572,367
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	792,028	572,367
期中平均株式数(株)	10,481,747	10,294,268
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	19,442
(うち新株予約権(株))	(—)	(19,442)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第6回新株予約権 新株予約権の数 1,530個 (普通株式 153,000株)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。